

善行中だより 4月

2020年(令和2年)度
藤沢市立善行中学校 学校だより
校長 小林 秀夫

「学び合い・支え合い・つながる」善行中学校！

3月末日のあたかな午後。善行中を訪問しました。桜が花開いて、青空と緑豊かな環境の中、校舎が生き生きとした姿で存在していると感じました。

校舎内を山下教頭先生に案内していただいた時、教室や廊下では先生方、用務員さんが黙々と環境整備をされている姿が目につきました。古い校舎なので、見た目は今一つと感じる方が多いかもしれません。しかし、私にはていねいに手を加え、大事に使っていることがよくわかりました。どこも渋く光る美しさ。これは大切なことだと感じました。善行中学校の職員の方々が、子どもたちと向き合い大切にして、教育活動を行っている証だと思ったからです。

個々に合わせて、その良さを引き出して輝かせること。これが学校の目指す「美しさ」だと考えています。

4月1日付けで、藤沢市立村岡小学校より着任いたしました校長の小林秀夫です。大切な未来の宝物である子どもたちのために、子ども同士、職員と子ども、家庭、地域の方々が、ともに「学び合い」そして互いに「支え合い」「つながる」ことができる善行中学校を目指して、全教職員一つとなって努力していきます。よろしくお願いいたします。

「自分が存在することの大切さ。周囲がいることのありがたさ」

前任校での休校期間中、校庭開放に来た一人の小学生がぽつりと言いました。「学校がないと、半分わたしじゃないみたいな気がする・・・。」(えっ、どういうこと?)「う～ん?・・・。学校であそんだり、勉強したりしてないからかなあ?」おそらくこの子は「学校にいる自分がいない」という思いで言った言葉なのかもしれません。

これを聞いて、ドキッ、としました。何かしら失っているという感覚が子どもたちなりに増しているのかなあと思うと、いてもたってもいられなくなります。皆さん、中学生もそれぞれの心の中に、この小学生と似た、もやもやした感覚がある人もいるでしょう。

今、学校での生活がなくても、皆さんは善行中学校の生徒です。新入学の1年生から3年生まで4月1日から、皆さんすべてが善行中学校での仲間です。

明日から継続して休校となりますが、皆さん一人一人が、学校・家庭・地域での大切な一員です。みんな変わらず存在しているのです。

先日、学校周りを散策しました。善行地域は「温かさ」「のどかさ」「すがすがしさ」など、とても気持ちのよい環境だと感じました。この中に、皆さんの「笑顔」が入るとパッと明るさが増すと思います。

教職員一同、全力で皆さんの登校を準備して待っています。顔晴(がんば)りましょう！

お知らせ

○「すぐメール」登録をお願いします。

配布いたしました文書をもとに、お取りは
からいよろしくお願いいたします。

○本校部活動以外の競技種目参加について

このことについては、希望あれば学校へ
連絡をお願いいたします。